



社会調査・データアーカイブ 共同利用・共同研究拠点事業

二次分析研究会 2015 課題公募型研究 成果報告会



子どもたちの過ごし方、暮らし方



—「放課後の生活時間調査」2008年と2013年から—

2016年3月18日（金）10:00～14:40 大学赤門総合研究棟5階センター会議室

【第1部】10:00～11:40

司会 香川めい（東京大学） コメントーター 相澤真一（中京大学）

- 高校生の自己認識と進学期待：高校ランク内の相対的位置づけに注目して
報告者：森いづみ（東京大学）
- 子どもの睡眠時間を抑制する要因に関する社会学的考察
報告者：木村治生（ベネッセ教育総合研究所）
- 子どもの「学習」時間の変化とその規定要因：2008年・2013年調査から
報告者：橋本尚美（ベネッセ教育総合研究所）

休憩（11:40～12:40）

【第2部】12:40～14:40

司会 森いづみ（東京大学） コメントーター 石田賢示（東京大学）

- 中・高生の生活時間使用の類型と時間使用および時間感覚の特徴
報告者：李秀眞（弘前大学）
- 生活時間への系列分析の適用可能性：中学生の24時間データを事例に
報告者：香川めい（東京大学）
- 中学生のストレス反応に関連する要因は何か？：生活時間と出身階層に着目して
報告者：下瀬川陽（東北大学）
- 放課後の生活時間にかんする共通性と多様性
報告者：三輪哲（東京大学）

※事前の申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。